

(様式3)

事業所名 田沢の家 1号館

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 3 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	地域の方々に、事業所の存在や意義をもっと知っていただく。専門性のある事業所として相談の受付や、活用をしていただきたい。昨年度の広報活動において内容の検討が必要と思われる。	認知症の専門性のある事業所として、地域の為の事業所を目指す。	広報の内容の検討。配布先を一般家庭向きに作成してみる。 町内会などを利用し、広く配布できるようにする。 継続性を持って活動を行う。	12ヶ月
2	34	ヒヤリハット、事故報告後の再発防止策、未然防止策についての検討会のほか、緊急時や事故を想定しての対応について再確認を行う。	緊急時や事故、病気に対する対応についてシミュレーション、対応策を考える。 臨機応変な対応について話し合う。	緊急時の対応について、マニュアルの確認や検討、緊急時を想定しての対応訓練を行う。 病気についての勉強会を行う。	12ヶ月
3	60 62	家族とのつながりについて、面会や外出の機会など、頻度に差がある。	家族とのつながりが強くなるようにしたい。 家族交流会の充実を図りたい。	家族さんへの働きかけや、来やすい環境作りを行う。お便り等の活用を行い、利用者状況を伝え、面会の頻度を高めていく。 家族交流会の開催数の検討や、開催日の検討を行う。 1・2号館の職員の交流を良く行い、互いの利用者さんの把握を行い、家族交流会時の職員の動きをよくする。	12ヶ月
4	37 38	利用者さんにとってグループホームとしての役割の見直しや、理念への実現について再検討する。	レクリエーションについて考え、利用者さんの望むもの、個別レクリエーションの充実を図る。	集団での活動の時間を持ちながらも、本人や、家族さんからの聴き取り、生活歴や、やってみて、提供してみてなどにより、できることや、本人の望むものを探す。個々の時間でできるよう対応を検討していく。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

(様式3)

事業所名 田沢の家 2号館 榎湖の家

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 3 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	認知症何でも相談所を開設しているが、地域から認知症に関する相談等がほとんどないのが現状。事業所内の見学も入居が前提での見学がほとんどである。	認知症専門の事業所であること、認知症何でも 相談所であることをもっと活かすようにしていく。	ホーム内での入居者の様子や行事の写真をホームページに掲載し、定期的に更新していくことや、ホームの広報を入居者の家族にだけでなく地域の方々に配布するようにし、認知症の相談ができることや、介護教室の開催、事業所内見学で地域に開かれた事業所にしていく。	12ヶ月
2	34 35	事故や急変時の対応は職員同士で話し合っているが、土、日曜日や夜間は不安との声がある。また、災害時の避難等で地域の協力体制がとれていない。	職員一人ひとりが状況に応じ、しっかりとした対応ができるようにしていく。 災害時の地域の協力体制を確立できるようにしていく。	緊急時の対応について、マニュアルの確認や検討、緊急時を想定しての対応訓練を行う。病気についての勉強会を行う。 運営推進委員を通じて地域の協力体制が得られるようにしていく。 法人全体で地域に働きかけ、協力が得られるようにする。	12ヶ月
3	38	一人ひとりのペースは大切にしていると思うが、その日をどのように過ごしたいのか、一人ひとりの希望にそった支援ができるようにしたい。	生活の中で可能な限り、本人のやりたいこと、できることをやってもらうようにし、充実した毎日を過ごせるようにする。	レクリエーションや作業の中で、個人のできることをみつけ、それぞれやりたい事を聞き入れ、可能な限り個別作業やレクリエーション活動を増やしていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。